## 公立大学法人県立広島大学中期計画(素案)の数値目標

項目	数値目標【達成年次】		本学の現状	他法人の数値目標・取組事例
専門教育の充実	国家試験合格率【H24】		H18.4.1 現在(全国平均)	
	管理栄養士	90%	(25.3%)	□管理栄養士資格試験合格率(合格者数/受験者数) 毎年度 100% (山口県立)
	助産師	100%	100.0% (98.1%)	□栄養士の免許を生かした就職率 <u>60%</u> (島根県立) □看護師 <u>98%</u> , 保健師 <u>95%</u> (滋賀医科)
	看護師	100%	94.9% (88.3%)	□看護師,保健師,助産師の国家資格試験合格率(合格者数/受験者数)毎年度 100% (山口県立)
	保健師	100%	88.9% (78.7%)	□保健師,看護師,助産師,管理栄養士の国家試験合格率は100%(滋賀県立)□看護学科,栄養健康学科の国家試験合格率100%
	理学療法士	100%	96.3% (97.5%)	□看暖子件,未後健康子件の国家的級占指率 100 /8 (長崎シーボルト) □看護師国家試験合格率が 3 年課程短期大学新卒平
	作業療法士	100%	96.6% (91.6%)	均を上回る(島根県立) □助産師,保健師国家試験合格率が短期大学新卒平均
	言語聴覚士	95%	90.3% (62.4%)	を上回る(島根県立) □精神保健福祉士資格取得率(合格者累計/課程を修
	精神保健福祉士	95%	88.0% (61.3%)	了した卒業者数累計) <u>60%</u> (山口県立) □社会福祉士資格取得率(合格者累計/卒業者数累
	社会福祉士	90%	78.4% (28.0%)	計) <u>50%</u> (山口県立)
学生への支援	退学率··· 1 %程度 【H24】		H17年度退学率…1.97% (709人中14人)	□安田女子短期大学…文科省の特色GP「学生の主体的運営によって成功したオリゼミ」 →退学率が毎年 1%前後(除籍を含む)で推移 □立教大学のドロップアウト対策…学生相談所。4~5人のカウンセラーが常駐し、精神的・経済的・法律的相談(年間 580人の学生が相談) →中退率 0.82%(私大4年生平均 3.3%)
キャリア支援	学生のキャリアセンターに対する満足度 … 8 5 %【H24】			
	就職率・進学率…100% 【H24】		就職率(H18.5.1 現在) 女子大学 89.1% 県立大学 98.3% 保福大学 100.0%  就職も進学もしない者 女子大学 23.3% (54人) 県立大学 6.5% (14人) 保福大学 2.9% (5人)	□就職・進学率 100% (国際教養) □公立大学 (文系学部)の就職率で上位 10位以内 (島根県立) □学部卒業生の就職・進学率 100% (首都東京) □就職希望学生のほぼ 100%の就職率 (大阪府立) □卒業前の就職活動支援として就職ガイダンスを生8回実施 (大阪府立) □就職率 90% (長崎県立) □就職率 95% (長崎シーボルト) □就職率 90% (北九州市立) □就職・進学合格率 100% (滋賀県立) □就職決定率毎年度 100%, 大学院進学率 100% (山口県立)
研究水準の向上	外部研究資金の獲得件数 …H18年度比20%増【H24】		H17年度実績 受託研究 16件 51,490千円 共同研究 9件 19,106千円 研究奨励寄附 35件 38,424千円 提案公募型研究 7件 36,850千円 科研費 47件 57,800千円 計 114件 203,670千円	□年間共同研究件数 300 件, 受託研究件数 150 件 (大阪府立) □受託研究・共同研究等年間 250 件 (首都東京) □年間 3件以上の共同研究, 年間 20 件の受託研究(山口県立) □国, 地方自治体, 民間との共同研究・受託研究を H15 比 20%程度増加 (横浜国立) □共同研究, 受託研究毎年 5%以上増加 (山形) □科学研究費補助金等外部資金の申請件数を H21 までに H18 年度比 1.3 倍以上, 採択件数を H24 までに H18 年度比 1.3 倍以上 (島根県立) □すべての教員が科学研究費補助金その他の競争的研究資金に応募することを原則義務化 (山口県立) □科学研究費補助金その他の公募助成金について年間 25 件以上採択 (山口県立) □科学研究費補助金の申請件数・採択件数を H15 年度を基準として 20%, 10%増加 (秋田県立) □科学研究費補助金など国の競争的資金の獲得件数年間 350 件(首都東京)

項目	数値目標【達成年次】	本学の現状	他法人の数値目標・取組事例
自己収入の増加	外部研究資金,公開講座受講料及び施設使用料等,自己収入の額… H18年度比20%増 【H24】	H 1 7 年度実績 外部研究資金 203,670 千円 公開講座受講料 118 千円 施設使用料 227 千円	□外部研究資金の獲得額 30%増加 (大阪府立) □外部資金獲得額年間 10億円 (首都東京) □受託研究費, 共同研究費, 奨学金寄附金, 科学研究費補助金などの外部研究資金, 年間 5億円程度(北九州市立) □外部研究資金の獲得額を現在の2倍 (山口県立) □受託研究費, 共同研究費受入件数は, 平成17の倍増(滋賀県立) □産学連携等研究収入及び寄附金収入等, 外部資金を20%程度増加 (横浜国立) □科学研究費補助金, 受託研究, 共同研究, 寄附金など外部資金を25%増加 (熊本)
生涯学習ニーズへの対応	公開講座等受講者数…6年間で3万人 【H24】	H 1 7年度実績   4,252人(116回) □公開講座受講者満足度は <u>90%以上</u> (注   □キャリアアップ・リカレント講座を <u>1</u>   開設し、以降順次拡大(首都東京)	□各教員は毎年 1回以上公開講座を開催(国際教養) □公開講座受講者満足度は 90%以上(滋賀県立) □キャリアアップ・リカレント講座を 150 講座程度 開設し、以降順次拡大(首都東京) □すべての教員が公開講座やサテライトカレッジ,共
	公開講座等受講者の満足度…85% 【H24】		コロ <u>すぐての教員</u> が公開講座ペッテライドガレッジ、 同研究、受託研究、高大連携その他の地域貢献活 に毎年参加(山口県立)
	保健医療福祉分野の専門職講座受講者数 …6年間で5千人【H24】	H18年度シティカレッジ (専門職講座実績) 10講座36回 受講者延べ人数 1,084人	

<sup>※</sup>ファカルティ・デベロップメント活動…Faculty Development 教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組の総称。(授業方法についての研究会、教員相互の授業参観の実施、新任教員のための研修会等)

## 「**外部研究資金**」の内訳

- ・ 受託研究…県立大学以外の者からの委託を受けて、研究、試験、試作及び調査等を実施する教員が、委託をする者の負担する経費を使用して行う研究等。
- ・**共同研究**…県立大学以外の者からの依頼を受けて、研究経費を受け入れ、かつ、研究者を受け入れ又は受け入れないで、共同研究を実施する教員が、本学以外の者と対等の立場で 共通の課題について共同して行う研究。
- ・ 研究奨励寄附金…県立大学における研究を奨励するために寄附される寄附金。
- ・**競争的資金**…資金配分主体が広く研究開発課題等を募り、提案された課題の中から専門家を含む複数の者による科学的・技術的な観点を中心とした評価に基づいて実施すべき課題 を採択し研究者等に配分する研究開発資金。
- ⇒科学研究費補助金 (文部科学省,日本学術振興会), 21 世紀 COE プログラム (文部科学省),厚生労働科学研究費補助金 (厚生労働省),地域新生コンソーシアム研究開発事業 (経済産業省),戦略的基礎研究推進事業「CRESTO」(JST),さきがけ 21 (JST),若手個人研究推進事業「PRESTO」,産業技術研究助成事業 (NEDO),国際共同研究助成事業「NEDO グラント」等